

事業所名 グループホームほほえみ館

作成日: 令和元年 12月 28日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議で、参加者人数が少ない。	参加者を人数を1人でも増やす。現在5人	(三瀨消防署や民生委員)(入居者様、入居者様家族全員)に参加の呼びかけや、おたよりを出す。また、参加しやすい日時に変更するなど参加につながる取り組みを行う。	6ヶ月
2	6	権利擁護に関する制度について、概要の理解と説明を、全職員ができない。	全職員が、成年後見制度と日常生活自立支援事業の違いや概要を理解する。	引き続き、成年後見制度の活用事例や権利擁護の内部勉強会を通し、全職員へ理解を深める。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。